



ふれあい

2021年10月
現在の会員数
男性 1,339名
女性 644名
合計 1,983名

2021年/11月
171号

題字 府中市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行/東京都府中市府中町1-30 ふれあい会館1F/TEL042-366-2322



府中市シルバー人材センター広告ラッピングの京王バス運行(京王線府中駅で)



センター広告ラッピングの「ちゅうバス」運行

●目次

- シルバーラッピングバスの運行 2
- 退任理事のあいさつ 2
- 新型コロナ関連の事業の進め方 3
- 2020パラリンピック聖火ビジット 3
- 小物班販売会 4
- 生涯現役!輝くシルバーさん 5
- 働く会員の職場訪問(カート整理業務) ... 5
- 写真コンテスト入賞作品 6
- 事務局職員事務分担の変更 6
- 訃報・編集後記 6

府中市シルバー人材センター ラッピング広告バスが運行開始

7月15日(木)から府中市シルバー人材センターのラッピング広告バスが、京王バスの大型バス・ちゅうバスの各一台で運行が始まりました。黄色とさわやかなブルーを基調にしたデザインで、東京都シルバー人材センターのキャラクター「シルバー君」をポイントに、府中市内の景観を乱さないパステルカラーの色調となっています。



公益社団法人・府中市シルバー人材センターの文字のほか、男女6名のかれ、「60歳からはじめるシルバー世代の新たなチャレンジ」の新たなチャレンジ」のコピーと相まって心と相まわせる絵柄です。バスの左右側面は「会員募集」をうたい、背面部には超高齢社会で需要が多くなっている、困りごとのお手伝いをする「お助け隊」の広告を載せています。

車体広告のデザイン申請にあたっては、東京屋外広告協会等のデザイン

ン審査基準があります。美を損ねる色を使わない、都市景観と調和のとれたものとする、文字は大きすぎず小さすぎず、「?」や「!」などは使わない、電話番号やホームページアドレスは記載できない等々、たくさんあります。



市内の動く広告塔として2年間、大型バスは東府中駅や府中駅からJRの駅などへの路線を走り、ちゅうバスは是政循環、押立

町、朝日町、多磨町のルートを走ります。会員の一層の増強やお助け隊の仕事の受注に、一役を担うことでしよう。



退任理事のあいさつ

松本 基男 副会長

本年6月の第72回定時社員総会において、副会長職を退任いたしました。役員在任中は、会員の皆様のご指導・ご協力をいただき誠にありがとうございました。ごさいました。

顧みますと、平成17年に入会し、2年後に地域班長を拝命して、3期6年間は地域ボランティア活動やセンター主催行事への参加・呼びかけに奔走しました。会員の皆様と交流を深められたことが、今では懐かしく思い返されます。

平成25年には役員に選任され、3期6年間は地域委員会2期と業務委員会1期を担当させていただきました。要点は、センターの理念である「共働・共助」を大事にした仕事の進め方や、諸行事への参加を通して会員の皆様の生きがいや仲間意識の醸成に寄与することでした。

令和元年6月には、副会長に選任されました。この1期2年間は新型コロナウイルス禍の影響を受け、諸々の活動が自粛要請の中で、会員の皆様にも様々な影響があったものと思われまます。

今号が皆様のお手元に届く頃には、平常に戻っていることを願ってやみません。会員の皆様にもご自愛いただき、いつまでもお元気に活躍され

ますよう心からお祈り申し上げ、退任の挨拶とします。

田嶋 淳 理事

平成25年の定時総会から、4期8年理事を務めさせていただきました。1期目の1年は地域委員長に就任し、2期目から5年は安全委員長を務め、4期目は広報委員会副委員長と、3つの委員会を経験させていただきました。

地域委員会は、他の委員会より委員の人数が最も多く、府中全地域で状況を把握しなければなりません。コロナ禍以前は、年に一度各地域で地域懇談会が開催され、様々な疑問点や質問が多く出され、とても良い勉強になりました。

安全委員会は、前年までの活動がしっかり行われていたため、自分が引継いだ時点で全国シルバー、東京都シルバー人材センターから安全活動の優秀賞の表彰を受けました。自分なりに、様々な安全対策の改革を推進してきました。

4期目は広報副委員長として、徳田理事から「ふれあい」の編集業務を引き継ぎ、163号〜170号まで編集作業を行いました。

どの委員会でも、委員の皆様のお力をお借りして任期満了まで務めました。有り難うございました。

新型コロナウイルス感染症に伴うシルバー事業の進め方

9月30日に、第4回目の緊急事態宣言が解除され、全国的に感染者が急激に減ってきております。

センターでは9月に、その後の事業や会議の進め方について、取組みを決めましたので紹介します。

基本的には、①3密を回避する
②事業計画は開催日程の2か月前に実施の可否を判断する
③市民・会員・関係者との接触をできるだけ回避することとします。

事業開催の対応では、①ふれあい会館まつり(令和4年4月予定)は来年2月に可否を決める
②地域懇談会・ボランティア活動は当面は実施しない
③植木剪定、除草、襖障子、家事支援、洋服リフォームなどはお客様の意向を確認し万全の対策を講ずる
④刃物研ぎ、パソコン指導、各種教室の独自事業は万全の対策を講じて実施する などとしています。

会議開催の対応では、①理事会・委員会を除き会議・打合せは10名以内、1時間半以内の開催とする
②入会説明会は予約制で20名以内
③会員対象会議は3密を回避し10名以内とする などの基準を設けました。

また、事務局職員との窓口対応も、接触の機会を最小限として、相談や「就業報告書」の受領も3密を回避するほか、電話対応を推奨するとしています。

新型コロナウイルスは変異ウイルスが大半となり、感染力が強くなっています。会員の皆様には換気に留意し、マスク・手洗いを励行され、感染防止に万全を期していただくようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症によりシルバーの事業で今年度中止されたものは次のとおりです。

- 4月 多摩川ボランティア清掃参加
- 5月 シルバー会員交流行事
- 6月 自転車競技大会参加
地域班長会議
- 8月 商工まつり参加
市長とセンター役員懇談会
- 9月 各地域懇談会
地域ボランティア清掃
交通安全パレード参加
- 10月 ふれあい会館まつり
リサイクルフェスタ参加
けやき並木清掃参加

東京2020パラリンピック 府中市聖火ビジット

東京2020パラリンピックは、東京五輪に引き続き、無観客などの様々な制約があるなか、8月24日(火)から13日間、私たちに感動を与え閉会しました。

府中市ではパラリンピック開催にあたり、8月20日(金)、西府町の武蔵府中熊野神社古墳公園前で採火式と分火した聖火の展示(ビジット)を開催しました。

午前中の採火式は、コロナ感染防止に配慮し、高野市長や榊原魁選手などのアスリートの皆さんのみで非公開で行われ、その後、午後3時からランタンに分火した聖火を市民の方々に展示しました。



展示場となった国史跡の武蔵府中熊野神社古墳は、1350年前の飛鳥時代に造られた上円下方墳です。埋葬者は不明ですが、埋葬品からこの辺りの実力者と言われています。

青空のもと、聖火は飛鳥時代の埋葬者に見守られ、市民の方々がマスクをしながら距離をおいてあかあかと燃えているランタンの聖火を見学し、記念写真を撮ったりしていました。会場では市役所の職員の方や、警備を行う警察官数名も配置されました。

聖火はこのあと世田谷の砦公園に移り、最終的に迎賓館・赤坂離宮前で47都道府県と発祥の地、英国のストーク・マンデヴィルの火と共に集火されました。

メダル獲得にも感動しましたが、何よりも競技に参加する多くのパラリンピアンの方々の明るい笑顔に、共生社会への実現に向けた心強い思いを感じました。



小物販売会を始めました

当センターでは、10月から小物班による「手作り小物販売会」を始めました。現在は月に1回、毎月第1水曜日（刃物研ぎと同日）に実施しています。ふれあい会館の正面にある駐輪場の脇にテントを設営し、商品陳列していますので、お気軽にお立ち寄りいただけます。

実施予定日

12月1日 1月12日

2月2日 3月2日

◆基本的に第1水曜日に実施

◆時間：午前10時～午後2時



商品ラインナップ



マスクやエコバッグ、きんちゃく等、さまざまな手作り小物を販売しています。時期や季節によって、品ぞろえが変わるところも見どころです。

新型コロナウイルス感染症対策

高齢者のみで運営しているため、感染症対策には万全を期しています。3密にならないように、店舗に常駐する会員の人数を最小限にしています。また、①接客の際には必ずマスクを着用し、飛沫感染を防止 ②品物のお渡しや現金の授受には手袋を使用 ③安心してご利用いただくために就業会員一同、感染対策に高い意識で取り組み などしています。なお、お越しいただく皆さまには、マスク着用、入店時の手指の消毒・検温、短時間でのご利用、にご協力をお願いいただいています。

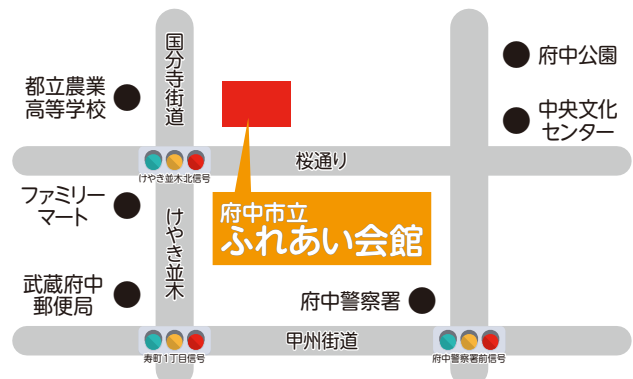


小物班より

何かと心配事が多い中での開催となりましたが、無事に初回を迎えることができました。

昨年から梅まつりやふれあい会館など小物班の活動の場であったイベントが次々と中止になり、なかなか活動ができず、班員一同、意欲を持って余していましたので、初回に売り子を担当した会員の表情がいきいきとして見えました。

これからは定例販売会として、毎月の楽しみにしていただけるよう、魅力のある小物を作っていきます。



生涯現役！輝くシルバーさん⑳ 学校開錠 澤村昭雄さん



府中に住んで60年以上になり、現在は82歳。栃木県から18歳で上京し、上野で暮らしました。大工の仕事を得て府中へ転居し、77歳で退職です。

シルバーの看板が何気なく目に留まり、入会後すぐに新町小の開錠の仕事を紹介されました。朝1時間、週2日か3日の交代制です。朝5時に起き、早く出て教職員の出勤前に開錠、拭き掃除などを終えています。早起きは苦になりません。夕方の施錠も担当です。玄関の錠の締め忘れ、開け忘れないように心がけています。

職人からシルバーの仕事へ180度の転換でしたが、年齢相応の1時間程度で、緊張が短く良い就業です。また、職場が近いのが高齢者にはありがたく、時々

「新町小より近い六小などが良いな」と胸をよぎります。

次に、自宅から近い齊藤病院の清掃担当を紹介され、週3日、午後に出されたごみの分別・整理の作業を丁寧に行っています。

さらに、市の掲示板のポスター貼りを紹介され、天神町などにある29か所の掲示板に毎回8枚から16枚位の府中市関連や民間のコンサートなどのポスター貼りをしています。どの掲示板にもポスターが貼られるよう考えています。

入会後1年のうちに仕事が決まり、今も就業が続き、シルバーに不満はありません。人付き合いが苦手で、一人の仕事だと気が楽で工夫もでき、合っている仕事だと思えます。早寝して5時に起き、仕事へ行く規則正しい生活は、昼間がゆっくりするので健康的です。

仕事を終え、缶酎ハイで晩酌できるのが楽しみで、朝5時起ききの活力です。昼間の仕事を紹介されれば、まだ働く元気があります。

働く会員の職場訪問 ヤオコー・カート整理業務

今年5月25日にオープンしたヤオコー府中フォーリス店において、カート整理業務に従事しているリーダーの加藤満さんにお話を伺いました。

業務の内容は、カートの整理、買い物かごの整理、段ボール箱の補充が主な業務です。

現在のメンバーは10名で、平均年齢は75歳、全員男性です。

現在、店舗の営業時間は10時から20時となっています。会員の就業時間は、早番が9時45分から15時15分、遅番は15時15分から20時15分で、1日2名、2交代の就業となっていて、1人月平均の就業日数は12、13日となっています。

カートの整理は、地下2階・3階の駐車場から地下1階の店舗まで運び、店内3か所のカート置場に配置します。祭日、給料日、年金支給日には来客が多く、多いときには1日2万歩も歩きます。雨天など荒天の日でも1万5千歩も歩くので、体力が必要な職場です。

カートにお客様の買い物かごを乗せてあげると、お礼を言われて気持ちが良いです。

ヤオコー府中店は店舗面積が広く、隣接してミッテンのフレッシュマーケットがありますので、カート置場にカートが混在してしまい整理することもあります。

加藤さんは、今年の5月にシルバー人材センターに入会され、5月末からこの仕事に従事し5か月が経過しました。この仕事は始業時間がゆっくりで、天候に左右されることもなく、歩数も多く健康に良い仕事だと思っている、と話されました。



▲▶ヤオコー・カート業務の加藤さん

第1回KSK(会員就業・交流事業検討会)
写真コンテスト入賞作品の発表

会員就業・交流事業検討会では、9月から「写真コンテスト」を実施しています。

日常の行動範囲内で、デジタルカメラ、スマホカメラ等で出会った偶然のシャッターチャンスの写真を応募してください。検討会メンバーの無記名投票による審査で、3名に粗品を進呈します。今後しばらくは、毎月募集をする予定です。

第1回の投票結果は次のとおり。



第1位 ◆ 伊奈孝一さん



第3位 ◆ 剣持公三さん



第2位 ◆ 金川佐和子さん

会員数2千名を目標に

第3次中期計画では、会員数が2千名に達成するよう目標を定めています。10月現在の会員数は1983名と、もう少して目標達成です。

会員の皆様には、会員増強にご協力をお願いします。



事務局職員事務分担変更

令和3年9月から

- 関根 佑 事務職員
 - ・技能職分野・植木の手入れ等
 - ・管理分野・施設管理 他
- 木村 真納美 事務職員
 - ・屋外作業分野・除草作業等
 - ・管理分野・施設管理 他

計 報

影山 広吉 (本町)
 三竿 義廣 (寿町)
 垣内 紀男 (白糸台)

謹んでお悔やみ申し上げます

編集後記

新型コロナウイルスの変異株が、世界中を震撼させているなか、2020年東京オリンピック・パラリンピックも大過なく終わり1か月が過ぎ緊急事態も解除され、東京にも静けさが戻ったかに見えます。

しかし、関係者のはなしとして、年末には第6波が生じる可能性もあり、樂觀は出来ない状態のようです。それにより経済的には非常に厳しい状態が続く事になりそうです。

このような中、来年度は府中市シルバー人材センター45周年を迎える事となりました。

ここでもう一度、感染を防ぐため、手洗い、うがい、三密を励行し、体調管理に心がけ、シルバー人材センター会員の中心からコロナの感染者が出ないよう務め、健康で安全に就業出来るよう頑張りましょう。

(総務委員長 芝辻)

